

岐阜県職員倫理憲章 可児高等学校実行計画

平成18年7月に発覚した不正資金問題に対する深い反省と再発防止への固い決意とともに、岐阜県職員としての基本理念を示すために平成18年12月28日に制定した「岐阜県職員倫理憲章」の内容を実践していくために、下記のとおり可児高等学校実行計画を定めます。

平成29年4月1日

1 法令を遵守するとともに、自らを厳しく律します。

- ・ 法令に照らして判断・行動し、疑惑や不信を招くことのないよう努めます。
- ・ 不当な圧力や働きかけに左右されることなく、誰にでも公平・公正に対応します。

【取組事項】

- 県民全体の奉仕者として服務規律を遵守し、職務に専念します。
- 会計法規や地方公務員法で定められた守秘義務等の法規を遵守し、業務を遂行します。
- 通勤途上や出張時などの勤務中はもちろん、勤務時間外においても交通法規を遵守し、無事故無違反を徹底します。
- 生徒・保護者・近隣住民等からの要望等があったときは、全ての事案に対して常に公平・公正に対応します。

2 税の重みを深く認識し、無駄のない学校教育を進めます。

- ・ 経費の節減を徹底し、最少の経費で最大の効果を上げるよう努めます。
- ・ 前例にとらわれず、常に業務を点検しながら見直しを図ります。

【取組事項】

- 予算の執行に当たっては極力無駄が生じないように努め、事務用品の在庫管理の徹底と再利用を促進するなど、経費節減を徹底します。
- 両面コピーや縮小コピーさらに様式の改善などによるコピー使用枚数の削減に努めます。
- 職員の時間管理意識の徹底や管理職員による組織マネジメント、職場内での工夫による業務の効率化に努めます。

3 県職員としての自覚を高め、質の高い行政サービスを提供します。

- ・ 専門的な能力・知識と、幅広いものの見方・考え方の習得に努めます。
- ・ 法的根拠や仕組みを理解し、迅速・丁寧に教育活動を進めます。

【取組事項】

- 本校の教育の向上を図るため、新聞やインターネット等から有用な情報の収集を積極的に行い、職員間で共有できるようにします。
- 全ての職員が、業務に関連した研修会等に積極的に参加して専門的な能力・知識を習得するなど、常に自己研鑽に努めます。
- 学校評議員など第三者による評価を活用し、学校教育の改善を図ります。

4 常に危機に備える意識を持ち、事故や不祥事を防止します。

- ・ マニュアルを整備するなど、日頃からのチェック体制を確立します。
- ・ どのような情報にも細心の注意を払い、組織としていち早く対応します。

【取組事項】

- 不測の事態発生時に迅速な情報伝達が図れるように校内の緊急連絡網を整備します。
- あらゆる情報に常に細心の注意を払い、いち早く不祥事等の危機を察知し、上司への迅速な状況報告と適切な対応により問題発生を未然に防止します。
- 県内外の自治体や学校等で発生した危機事例について、その原因や対応策等を分析し、危機管理体制の見直しや危機管理意識の向上に役立てます。

5 問題発生時には、事実をありのままに公表し、迅速かつ誠実に対応します。

- ・ 正確な情報の把握・公表に努め、責任の所在を明確にした上で問題の拡大を防ぎます。
- ・ 徹底した原因究明を行い、適切な再発防止策を講じます。

【取組事項】

- 問題発生時には、迅速に全職員への情報伝達を行い、情報収集・分析や情報提供を速やかに行います。
- 問題発生時には学校全体で問題発生の原因究明・分析を行い、再発防止につなげます。

6 職員が一丸となって、風通しのよい組織風土をつくります。

- ・ 自分の職責にとらわれず、知恵を出し合い、自由な議論ができる職場をつくります。
- ・ 不都合な情報こそ速やかに包み隠さず明らかにできる組織をつくります。

【取組事項】

- 毎月開催する企画委員会や職員会議、毎週開催する学年主任者会議、毎日開催する職員朝会において情報伝達の徹底を図るとともに、日々発生する情報は職員室の掲示板等を利用して、敏速に伝達をします。
- 電話や来客対応の内容を担当者のみが抱え込まず、先方の要求内容や課題をその都度、敏速に伝達される環境を目指します。
- 伝達された情報は、上司が指示的に扱うのではなく、それについて自由な議論ができる職場づくりを目指します。
- 上司が適切に判断できるよう、良い情報であるか不都合な情報であるかにかかわらず、全ての情報を速やかに報告するなど、職員の意識向上に努めます。

7 県民のひとりとして、積極的に地域や社会に貢献します。

- ・ 地域での活動に積極的に参加します。
- ・ 環境問題などの社会を取り巻く身近な課題に率先して取り組みます。

【取組事項】

- 職員が地元自治会や地域ボランティア活動等に積極的に参加して地域の声を聞き、日々の業務にフィードバックします。
- 企画委員会、職員会議、授業、生徒会、部活動等を通じて、環境問題意識の啓発に努め、校内及び周辺環境美化を図ります。

8 県民との対話を大切に、県民とともに「確かな明日の見えるふるさと岐阜県づくり」に取り組みます。

- ・ 県政全般にわたる情報を分かりやすく、積極的に公開します。
- ・ 県民の意見や考えをお聴きし、本校の学校教育に活かします。

【取組事項】

- 本校のホームページ等に寄せられた投書は、解決に向けて迅速かつ適切に対応する体制をとります。特に生徒、保護者、近隣の住民からの情報については、適時・的確に対応します。
- 来校された保護者に対しては「対話重視」を基本として対応します。また、住民の意見に対しては、住民の目線に立って物事を考え、本校教育の向上につなげていきます。

